

一 般 質 問 発 言 通 告 書

平成28年3月定例会

蒲郡市議会

No.	質 問 者 (質 問 日)	要 旨
1	蒲郡自由クラブ 代表 鎌 田 篤 司 (2月29日(月))	<p>1 平成28年度予算大綱について</p> <p>(1) 堅実な行財政運営</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 市債残高の抑制について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 公共施設の改修の検討について</p> <p>(2) 産業の振興、働く場の確保</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 観光産業の振興と観光資源の掘り起こしについて</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 企業用地の造成と企業誘致について</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 再生医療への取り組みについて</p> <p>(3) 安全で住みやすい、魅力ある町づくり</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 都市基盤の整備について</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) 幹線道路の整備について</p> <p style="padding-left: 40px;">(イ) 港の振興について</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 子育て世代の支援、母子保健の充実について</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) 保育園の育休退園について</p> <p style="padding-left: 40px;">(イ) 保育園一時預かりの充実と病児・病後児保育について</p> <p style="padding-left: 40px;">(ウ) 子育てコンシェルジュ事業について</p> <p style="padding-left: 40px;">(エ) 1歳児教室、発達相談について</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 高齢化社会に対応した施策について</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) 在宅サービスの充実について</p> <p style="padding-left: 40px;">(イ) ワンコインお助けサービスについて</p> <p style="padding-left: 20px;">エ 教育環境の充実、文化活動、社会体育などの振興について</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) 特別支援教育指導補助員・就学指導相談員について</p> <p style="padding-left: 40px;">(イ) 生命の海科学館について</p> <p style="padding-left: 20px;">オ 地震防災・気象災害への対策の充実について</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) 避難所における良好な生活環境の確保について</p> <p style="padding-left: 20px;">カ 安全で住みやすいまちづくりについて</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) 防犯カメラ設置事業について</p> <p style="padding-left: 20px;">キ 東京オリンピック・パラリンピックに関連する世界大会の誘致について</p> <p style="padding-left: 40px;">(ア) セーリング世界大会について</p> <p>(4) 財源確保について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 基金運用について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		(5) モーターボート競走事業について ア SGレースの開催、外向発売所等売上向上策について
2	公明党 蒲郡市議団 代表 松本昌成 (2月29日(月))	1 平成28年度主要施策について (1) 堅実な行財政運営について ア 地方法人課税の見直しによる影響と財源確保について イ 地方公会計の整備と公共施設等総合管理計画について ウ マイナンバー制度の取り組みについて (2) 公共施設マネジメントについて (3) 新市民体育館建設について (4) まち・ひと・しごと創生総合戦略について ア 新年度事業と今後の展開について (5) 東三河広域連合について ア 平成28年度事業と今後の課題について (6) 農業の振興について ア TPPにおける蒲郡市の農業への影響について (7) 観光産業の振興について ア 観光振興の現状と今後の取り組みについて (8) 防災・減災対策の充実について ア 国土強靱化地域計画の策定について (9) 下水道事業について ア 全県汚水適正処理構想について イ 企業会計適用について (10) 子育て世代の支援について ア 子ども・子育て支援新制度における取り組みについて イ 子育て世代包括支援センター（日本版ネウボラ）について (11) 市民の健康づくりについて ア がん対策について (12) 教育環境の充実について ア 学校図書館運営支援について イ 学校施設改修について ウ 子ども・若者自立支援事業について

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>(13) 高齢化社会に対応した施策の充実について</p> <p>ア 第6期介護保険事業計画の推進について</p> <p>イ ワンコインお助けサービス事業について</p> <p>ウ ボランティアポイント事業について</p>
3	尾崎 広道 (2月29日(月))	<p>1 病児・病後児保育について</p> <p>(1) 利用方法等について</p> <p>(2) 周知方法等について</p> <p>2 10年後の蒲郡について</p> <p>(1) 第一次産業の担い手が数少なくなった後に、法令による規制だけが残る恐れのある地域をどうするか検討しているか。</p> <p>(2) 都市計画道路のように長い年数、計画が施行されずに放置されたままになっているように見受けられるものをどう考えているか。</p>
4	大場 康議 (2月29日(月))	<p>1 企業用地確保と企業誘致について</p> <p>(1) 柏原地区企業用地開発計画について</p> <p>ア 進捗状況</p> <p>イ 採算の確保</p> <p>ウ 進出企業への支援策</p> <p>(2) 事業主体が企業単体で開発を希望する場合の市の対応について</p> <p>(3) 今後の企業用地開発について</p> <p>2 都市計画道路五井線と蒲郡環状線の整備について</p> <p>(1) 進捗状況と今後のタイムスケジュールについて</p>
5	青山 義明 (3月2日(水))	<p>1 防犯カメラについて</p> <p>(1) 現在の設置状況について</p> <p>(2) 警察との連携について</p> <p>(3) 今後について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>2 インフルエンザ予防接種の補助について</p> <p>(1) 現在の状況について</p> <p>(2) 子どもに対する補助について</p> <p>3 学校運営費について</p> <p>(1) 学校の植栽の剪定費用について</p> <p>(2) 備品購入費について</p> <p>(3) 資源回収の収益金について</p> <p>4 人間ドック事業について</p> <p>(1) 廃止に向けての状況について</p> <p>(2) 市民病院で行う可能性について</p> <p>5 単身高齢者世帯・高齢者夫婦のみの世帯について</p> <p>(1) 民生委員について</p> <p>(2) 生活支援について</p>
6	伴 捷 文 (3月2日(水))	<p>1 西浦海岸の諸問題について</p> <p>(1) 大山の落石処理について</p> <p>(2) くじ港の廃船について</p> <p>(3) 知柄漁港臨港道路について</p> <p>2 国道473号について</p> <p>(1) 新ルートの決定促進について</p>
7	竹 内 滋 泰 (3月2日(水))	<p>1 稲葉市長2期目のマニフェストについて</p> <p>(1) 元気で活気のある蒲郡には、まずは市民の健康づくりから。市民の皆さんが健康で、元気になる施策を進めます。とあるが、具体的な施策を伺う。</p> <p>(2) 高齢者や障がいのある皆様が、健康で、生きがいをもって、安心して、幸せに暮らせる町づくりに努めます。とあるが、団塊の世代の方々が75歳以上の後期高齢者となる時代を目の前にして、蒲郡市として取り組まなければならない最重要課題を伺う。</p> <p>ア 在宅医療・介護連携の推進について</p> <p>イ 認知症施策の推進について</p> <p>ウ 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進について</p> <p>エ 高齢者の居住安定にかかる施策との連携について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>2 高齢化社会の中での協働のまちづくりについて</p> <p>(1) 市が目指す協働のまちづくりについて</p> <p>(2) 協働のまちづくりの現状について</p> <p>(3) がまごおり協働のまちづくり基金について</p> <p>(4) 高齢化社会の中での今後の取り組みについて</p> <p>3 介護保険法改正について</p> <p>(1) 概要について</p> <p>(2) 蒲郡市の進捗状況について</p> <p>(3) 東三河広域連合介護保険事業とのかかわりについて</p>
8	来本健作 (3月2日(水))	<p>1 海陽町及びその周辺の現状と今後について</p> <p>(1) ラグーナテンボスの現状と今後の計画について</p> <p>(2) 海陽町地内の未利用地の整備状況と今後の計画について</p> <p>(3) 新多目的広場の概要と詳細について</p> <p>(4) 海陽ヨットハーバーの現状と今後について</p> <p>(5) 豊岡大塚線及び大塚金野線等周辺道路について</p> <p>(6) ヘリポート設置の必要性について</p> <p>(7) ネーミングライツ導入の可能性について</p>
9	柴田安彦 (3月3日(木))	<p>1 企業用地確保について</p> <p>市は県企業庁による柏原町堀切地区の企業用地開発を断念し、直接施行をする方針を明らかにした。条件は厳しく、リスクの大きな事業となる心配がある。企業用地確保における市の考え方と方針について伺う。</p> <p>(1) 企業用地確保の位置づけについて</p> <p>(2) 企業立地支援のあり方について</p> <p>(3) 柏原町堀切地区の直接施行について</p> <p>(4) 浜町の下水処理場用地の転用について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>2 市民病院について</p> <p>医師確保の困難さや診療報酬体系の変更などにより、病院経営の厳しさは続いている。しかし市民病院は二次医療機関として市民の生命を守り地域のニーズや特色に合致した医療を提供するうえで、他に代え難い役割を果たしている。病院のあり方について伺う。</p> <p>(1) 市民ニーズに応える病院のあり方について</p> <p>(2) 地域包括ケア病棟について</p> <p>(3) ヘルスケア事業との関わり方について</p> <p>3 土地区画整理事業について</p> <p>蒲郡市の土地区画整理は、事業の長期化により地権者にも大きな負担がかかっている。各事業の見通し等について伺う。</p> <p>(1) 各事業の進捗と事業完了の見通しについて</p> <p>(2) 蒲南土地区画整理事業の換地処分、清算について</p>
10	大 向 正 義 (3月3日(木))	<p>1 平成28年度の税制改正大綱について</p> <p>(1) 平成28年度の税制改正大綱の概要について</p> <p>(2) 蒲郡市の平成28年度予算との主な関わりについて</p> <p>(3) 蒲郡市としての独自の中小企業や観光関係企業への支援施策について</p> <p>2 平成28年度の高齢者支援施策について</p> <p>(1) 平成28年度予算の高齢者支援施策の概要について</p> <p>(2) 蒲郡市老人クラブ連合会（友愛クラブがまごおり）への支援施策について</p> <p>(3) 老人福祉センター寿楽荘について</p> <p>(4) グラウンド・ゴルフについて</p> <p>(5) 「居場所づくり」について</p> <p>3 平成28年度の子育て支援施策について</p> <p>(1) 平成28年度の子育て支援施策の概要について</p> <p>(2) 保育料の無料化について</p> <p>(3) 育休退園について</p> <p>(4) 児童クラブについて</p> <p>(5) 放課後子ども教室について</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>4 医師会との和解条項の検討経過について</p> <p>(1) 人間ドック事業の廃止について</p> <p>(2) 一次医療と二次医療の医療現場における一体的運用の実現について</p> <p>(3) 在宅当番医制度について</p> <p>ア 休日急病診療所との一元的運用及び定点化の実現について</p> <p>(4) 今後について</p>
11	鈴木 貴 晶 (3月3日(木))	<p>1 海づくりは山づくりについて</p> <p>(1) 地元産木材等の利用促進について</p> <p>ア 公共事業について</p> <p>イ ペレットストーブ等の購入補助について</p> <p>ウ 間伐材を使用した木材活用礁について</p> <p>2 ラジオ体操で健康づくりについて</p> <p>(1) 高齢者の介護予防について</p> <p>(2) 地域コミュニティについて</p> <p>(3) ラジオ体操の普及促進について</p> <p>ア 地域のラジオ体操の実施状況について</p> <p>イ ラジオ体操活動グループ登録について</p> <p>ウ 「ラジオ体操サポーター」の養成について</p>
12	日恵野 佳 代 (3月3日(木))	<p>蒲郡市のまち・ひと・しごと創生総合戦略では、「子育て世代の希望をかなえるまちづくり戦略」、「活力あるまち、しごとづくり戦略」、「新しい人の流れづくり戦略」、「時代にあった地域づくり戦略」の4つの柱を打ち出しています。この中で、次の3点を伺います。</p> <p>1 市独自の奨学金制度の創設について</p> <p>(1) 市内の子育て世代、若者の経済状況について、市長の認識を伺います。</p> <p>(2) 大学など高等教育の意義について、市長の認識を伺います。</p> <p>(3) 自治体独自の奨学金制度が広がりつつあります。若者の定着や人口増に結びつくと考えます。市長の見解を伺います。</p> <p>(4) 蒲郡市での給付制奨学金制度、返済支援制度の創設について、伺います。</p>

No.	質問者 (質問日)	要 旨
		<p>2 竹島周辺の活性化について</p> <p>(1) 竹島地区は、潮干狩り客、水族館の入場客数の増加、グラウンド・ゴルフ場の利用など、観光の中心です。しかし、食事や喫茶、休憩、買い物などの場所が少ないと以前から指摘されています。これでは、おもてなしとはほど遠く、観光客にお金を使ってもらえる機会も失ったままです。市長の認識を伺います。</p> <p>(2) これまでの、「道の駅的なもの」検討、「マルシェ」などの内容、評価を伺います。</p> <p>(3) 水族館の改修にあわせた、竹島パークの緊急対策の考えを伺います。</p> <p>(4) 竹島地区の観光ビジョンを市はどう考えているのか、伺います。</p> <p>(5) 竹島地区の活性化検討委員会の設置について、伺います。</p> <p>3 市民の足確保について</p> <p>買い物や通院に困っている市民のために巡回バスの拡大、乗り合いタクシー（デマンドバス）の実施、路線バスを65歳以上は100円にするなどの取り組みが必要です。</p> <p>(1) 形原地区であじさいくるりんバスが走り出して1年になるうとしています。利用状況と市民の声、市の評価、今後の市内への拡大予定を伺います。</p> <p>(2) 路線バスの路線の改善など、取り組まれました。利用状況と市民の声、市や事業者の評価、今後の利用者増の取り組みについて、伺います。</p> <p>(3) 交通空白地でなくとも、バス停まで行くのが困難な市民、またバス停があっても便数があまりに少ない地域の市民にとっても、安く利用できる予約制乗り合いタクシーなどが必要です。公共交通による外出支援は、障がいのある市民、子どもを含む市民の移動の自由を保障し、高齢者の介護予防にもつながると考えます。実施について市の考えを伺います。</p>